

平成 23 年 4 月 24 日

四谷ひろば 施設開放 現在の状況報告

●皆様のご理解とご協力のもと、通常通りの運営を目指しています。

地域の自主運営自主管理という形態であるため、夜間の避難体制が整っておりません。当会と致しましても、今後の課題とし、対策は立てていく所存ではございますが、以下の状況の中で、継続した運営をいたしております。
会員の方への周知をよろしくお願いいたします。

○節電への積極的協力を行っています。

施設利用時の節電にご協力をお願いいたします。

- ・全館、節電を心がけています。
- ・各室の空調・講堂の水銀灯は、ご利用をお控えください。
- ・空気清浄機器(多目的ルーム・スタジオ・パソコンルーム)については、衛生上の問題により、継続した使用を行っています。

○6月以降の施設利用申請は、一般団体への受付も開始いたしました。

夜間についての利用制限をお願いしています。

- ・イベント性の高いものは、ご遠慮いただいております。
- ・夜間の申請は、なるべくご遠慮ください。
- ・遠方からの参加者が多い団体は、なるべくご遠慮ください。

○避難経路等のご確認をお願いいたします。

- ・ご利用団体ごとにご利用前に避難経路の確認をお願いいたします。
- ・非常時に備え、荷物が持ち出せるようにまとめておく。

大きな揺れがありましたら、

- ① 落下してくるものや倒れてくるものがあるかどうか確認し、安全な位置に移動する。静かに様子を見る。
- ② アナウンスに従って、冷静な行動をお願いいたします。
- ③ 外に避難する場合には、グラウンドへの指示が入ります。
停電時には、バッテリーにより非常灯が点灯いたしますが、通路や備品の配置等、経路上の確認を必ずお願いいたします。

四谷ひろば運営協議会
会長 望陀 宣夫